

# 森のホームステイ植樹会を



## 西川町で開催!

2024年11月22日作成  
やまがた森林と緑の  
推進機構 緑化推進課

ひとこと 

森のホームステイ植樹会は今年度で一区切りとなる事業です。  
これまで自宅等で育てた苗木を無事森に返すことが出来て安堵しております。  
植え付けしてもネズミによる被害や高温、病気等の要因により枯れることも多く、よく育ててくれたと嬉しく思います。  
今後も森づくり活動で維持管理を行ってまいりますので、大きく育てていきたいと思います。  
(担当S)

◀ 11/9 あいおいニッセイ同和損保の森〔西川町〕14名参加  
竹ポット苗の植え方を説明しました。



▶ 最初に竹ポット苗を植えるための植穴を掘ります。

◀ 掘った穴に2年間育てた苗を竹ポットより植えます。



▶ 植えた苗の根本に客土をかけて完成です。

森のホームステイ植樹会は、令和4年度まで県内で開催した森のホームステイ植付イベントで植えた苗木を森に返す活動です。  
11月9日(土)に西川町の「あいおいニッセイ同和損保の森」にてやまがた絆の森づくり活動と合わせて行われました。14名の方が参加し、ミズナラ、コナラ17本を植樹しました。  
植樹活動では、初めに植え付け用の穴を30cmほど掘った後、竹ポットから苗木を取り出し、植え付けを行いました。その後、客土で苗木をしっかりと安定させて植樹作業は完了しました。  
参加された皆様は、大切に育てた苗木が大きく育つよう思いを込めて、しっかりと植え替えしました。

### 森のホームステイとは...



山形県の森の素晴らしさや大切さを身近に感じてもらうため学校や自宅で苗木を育ててもらい、2年後に森へ返す活動です。  
令和4年度まで県内各地で竹ポット苗の植付イベントを行い、参加者の皆さんにミズナラ、コナラ、ブナ、カシワを2年間育てて頂きました。